

令和3年度 北海道標津高等学校 自然環境系科目 カレイ釣獲調査・鯨類観察 兼 海洋教育パイオニアスクール単元開発教職員海洋実習 実施要項

- 1 目的
  - 1 標津沖で漁獲される主要水産生物であるカレイを釣獲により採集し、生態を学ぶことから標津沖の海洋環境を考え、持続可能な資源の利用について考える。(自然環境系科目)
  - 2 海洋レジャーを楽しむことで海に親しみを感じ、海の豊かさを実感することで海洋環境保全に向けて進んで取り組む姿勢を身につける。(海洋教育パイオニアスクール単元開発)
  - 3 各教科で海洋教育を取り入れた教科横断的なカリキュラム開発を実施する。
  
- 2 日時 令和3年7月28日(水) 9:00~13:00 (夏季休業中の特別講座とする)
- 3 詳細
  - 8:30 標津漁港集合・乗船
  - 9:00~13:00 釣獲調査 海鳥・鯨類の観察  
海洋プラスチック沖合調査(プランクトンネット、目視による漂流プラゴミ調査)
  - 13:00 下船 解散
- 4 場所 標津沖
- 5 担当者 鈴木祐二・高村慎太郎
- 6 生徒数 6名(2学年選択生徒 3学年選択生徒)
- 7 学習計画 事前学習 ・標津沿岸のカレイ調べ学習(漁獲方法、種類、漁獲数など)  
・カレイ仕掛け作り  
事後学習 ・海洋環境(海底質とカレイ類の分布)とカレイの関係について学習を行う。  
・海洋プラスチックの沖合調査結果のまとめ  
・カレイの胃内容物の調査
- 8 その他
  - ・雨天時の対応:前日までに判断し、生徒へ連絡する。
  - ・生徒は、各自港に集合
  - ・特別講義として、授業のカウントは実施しない(評価は、事前・事後学習で行う)
  - ・参加希望する本校教員は、海洋教育パイオニアスクール単元開発の教員研修として実施する(校外研修)。
  - ・船舶協力 民宿船長の家 戸村正信 氏  
(標津町南8条東1丁目1-7 TEL0153-82-3051)

